

『時事直言』 No.1149 2017年3月2日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3956-1313



時事評論家 増田俊男

天才役者トランプと天才台本書の勝利

2月28日(日本時間3月1日)世界注目のトランプ議会演説。

何時もの乱暴な唯我独尊的態度は一変、大国の大統領に相応しい演説であった。

野次を飛ばそうと待ち構えていた民主党の議員たちは野次どころか共和党議員と一緒に立ち上がって拍手しそうになっていた。

壇上からイスラム・テロの致命傷から立ち直った黒人被害者を名指して讃えるなど国民の涙を誘うシーンの演出は見事であった。

1日前までの「暴れん坊トランプ」と打って変わった「紳士トランプ」を誰も想像しなかった。トランプが大統領になった1月20日から2月28日の39日間に作られたトランプのイメージは初の挑戦となった合衆国両院議会という晴れの舞台で一変して見せた。粗野で、野蛮で、自分勝手に何をするかわからない「トランプ・リスク」は品格高く、思いやりに溢れ、かつ力強いアメリカの愛国者と言う「リスクオフ」に変わった、演出家に素直に従ってきたトランプの姿であった。

目的の為にトランプをどう使うかを誰よりも心得ている二者が存在する。

一人はトランプ生みの親でもある CFR(外交問題評議会)であり、その当面の目的はアメリカの事実上の支配階級(エリート・エスタブリッシュメント、具体的にはメディアとウォール街を含む軍産複合体)の構造改革、すなわち主流派から反主流派への権限移行である。

もう一人は戦略補佐官、上級顧問のスティーブ・バノンに代表される破壊主義者とイスラエル右派思想を代弁する35歳のスピーチライター(演説執筆)のスティーブン・ミラーである。バノンが「ミラーはトランプの声をを見つけるのが上手だ」と言うように、ミラーはトランプが話しているうちに粗野に、横暴になってしまう言葉、そして議会演説のように、自ら大国に相応しい大統領になってしまう言葉を創造するのが得意である。

トランプに目の敵(かたき)にされ「嘘つき」とまで言われた CNN やニューヨークタイムズもさすがに「見事」とは言わなかったが、「演説らしい演説をした」と言わざるを得なかった。

市場は減税、インフラ投資、規制緩和等経済に関する確信的発言が無かったので一瞬失望感が漂ったが、演説のトーンから何をするかわからないトランプ・リスクが消え、夢と希望の先送りが効を奏して NY ダウ平均は前日比303ドル高、2万ドルの大台を越す21,115ドルで引けた。

いよいよ来週から議会でトランプの「夢と希望」と「現実」の差が問われることになる。市場に吹き荒れたトランプフィーバー(炎)が3月15日のFRBの冷水(利上げ・ドル高)で鎮火され、日本(緩和・円安)にお鉢が回って来るかも知れない。

*「ここぞ！」と言う時「こー一番！」(有料情報誌)は毎日でも発信されます。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX：03-3956-1313) までお知らせ下さい。



一步先を行く

増田俊男の「ここ一番！」

メール又は
FAXにて配信中！

増田俊男を独占する
「ここ一番！」はタイムリーなアドバイス。
裏と表の政治・経済。
面白く、楽しく儲けましょう。

- 【情報発信方法】 e-mail 又は FAX
※携帯電話へのメール配信は出来ませんので予めご了承下さい。
- 【情報発信内容】 株・為替・金（ゴールド）を中心に内外政治・経済速報
- 【発信時期回数】 不定期 <配信実績> 12月8回、1月6回、2月7回
- プランA 3ヶ月 ￥50,000（税抜） ￥54,000（税込）…正規料金
- プランB 6ヶ月 ~~￥108,000（税込）~~ → ￥97,200（税込） 10%OFF
- プランC 12ヶ月 ~~￥216,000（税込）~~ → ￥162,000（税込） 25%OFF
- 【情報料】 前払い（お振込み完了後からの配信となります。）

申込書

フリガナ

お名前

ご住所（自宅・会社）〒

勤務先 役職

TEL FAX

e-mail

に✓をお願いします。

<希望配信方法> e-mail FAX

<希望プラン> プランA プランB プランC

<振込先>

みずほ銀行 池袋西口支店 当座 0106544 マスダユーエスリサーチジャパン（カ

※振り込み手数料は、各自ご負担下さい。
※振り込み完了後のキャンセルは出来ませんので予めご了承下さい。
※振込控えを持って領収書に代えさせていただきます。

投資に関する最終判断は、投資家自身の自己責任で行いますようお願い致します。
当社は、この情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。

FAX 送信先：03-3956-1313

マスダ U.S. リサーチジャパン株式会社